

「海産食品の安全・安心」(教育)シンポジウム

2008年3月7日(金) 13:00~17:30

会場: 楽水会館1階大会議室

東京海洋大プロジェクト「海産食品の安全・安心」に関する実践的教育研究の形成における教育プログラムとして研究成果・人材養成の成果報告と公開討論会を行います。

プログラム

<13:00 - 15:00>

「海産食品の安全・安心」プロジェクト研究の若手研究者による成果発表

1. 危害識別研究

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ・アレルギー危害 A (塩見) | 吉田沙織 (大学院生 M2) |
| ・アレルギー危害 B (潮) | 大原和幸 (大学院生 D2) |
| ・微生物危害 (木村) | 高倉知佳子 (大学院生 M1) |
| ・重金属危害 (塩見) | 寺澤実咲 (大学院生 M2) |
| ・魚貝毒危害 (長島) | 松本拓也 (大学院生 D3) |

2. 安全養殖システムの創生研究

- | | |
|-----------------------|------------------------------|
| ・陸上養殖技術の創生 (竹内) | 陸 君 (博士研究員) |
| ・抗生物質フリー魚の創生 A (坂本) | 藤加奈子 (博士研究員) |
| ・抗生物質フリー魚の創生 B (廣野) | 設楽愛子 (学部生) |
| ・薬剤耐性遺伝子の伝達経路の解明 (青木) | 高野倫一 (博士研究員) |
| ・汚染フリー魚の創生 (吉崎) | 山本洋嗣 (博士研究員) |
| ・養殖飼料の安全 A (佐藤) | Indra Suharman (大学院生 D2) |
| ・養殖飼料の安全 B (任) | 賈慧娟 (博士研究員) |
| ・養殖飼料の安全 C (舞田) | Laddawan KRONGPONG (大学院生 D2) |

3. 加工・流通時の安全管理システム研究

- | | |
|------------------------|-----------------|
| ・食品加工機器類の汚染付着防止技術 (崎山) | 杉山広樹 (大学院生 M2) |
| ・トレーサビリティ A (石崎) | 門山敬介 (学部生) |
| ・トレーサビリティ B (舞田) | 木村美千代 (大学院生 M2) |
| ・トレーサビリティ C (濱田奈保子) | 中田絵里子 (学部生) |

<15:20 - 17:30>

グループ討論 <10:30 - 12:00; 未公開> を踏まえた上での全体討論会 (ケースメソッド形式)

バード・ビュー

「海産食品にかかわるリスクを俯瞰すると...」

討論参加予定者:

大崎賢一(M2)、田中雄太(M2)、高倉知佳子(M1)、田中悠一郎(D1)、寺澤実咲(M2)、福田庄子(B)、松本拓也(D3)、田沼大輔(B)、松本信太郎(B)、和田洋平(B)、藤加奈子(PD)、森本(M1)、設楽愛子(B)、加藤豪司(M2)、鈴木克章(M2)、高野倫一(PD)、池田真希(B)、黒坂千尋(B)、本多由佳(B)、ガイリン(M1)、賈慧娟(PD)、岡本雄一(M2)、七崎裕介(M2)、小坂有以(B)、門山敬介(B)、高橋八恵(B)、木村美千代(M2)、浦井泰奈(M1)、中田絵里子(B)、村山裕佳(B)、鳥生隆(社会人学生)、中井利雄(社会人学生)

アドバイザー:

関澤純 (徳島大学総合科学部自然システム学科教授; 元国立医薬品食品衛生研究所化学物質情報部部長; 元日本リスク研究学会会長)

山下信也 (日本水産(株)中央研究所所長) (交渉中)

ディスカッションリーダー:

渡辺尚彦 (東京海洋大学教授; 本プログラム WG 主査)

問合せ先: 食品生産科学科 崎山高明

sakiyama@kaiyodai.ac.jp